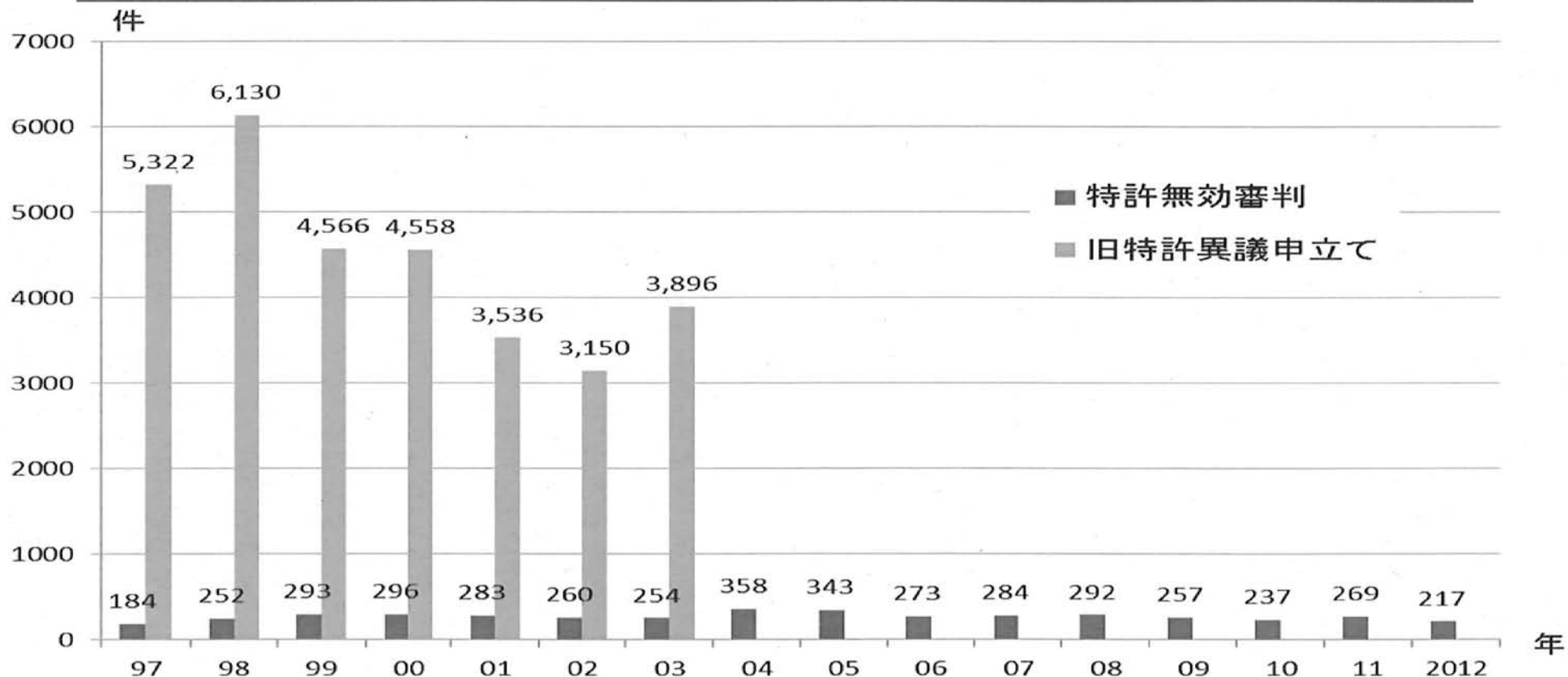


特許無効審判の請求件数及び旧特許異議申立て件数の推移



■ 旧特許異議申立制度の廃止後(2003年)、特許無効審判の請求件数は年間約100件(+4割)増加したが、その後の経済状況の変化を受けて請求件数は徐々に減少し、現在は旧特許異議申立制度廃止前の水準で移行。



出典：特許行政年次報告書2004年版、2013年版
 (旧特許異議申立制度は2003年12月をもって廃止)